



埼玉県第7区
川越市・富士見市
衆議院議員

こみやま 泰子



【こみやま泰子 プロフィール】

1965年生まれ、川越市出身。慶応義塾大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT社員、埼玉県議会議員（2期）、2003年11月衆議院議員初当選。2021年10月7期目当選。
公職：衆議院国土交通委員会理事、災害対策特別委員、国土審議委員、元農林水産委員長
立憲民主党：埼玉県第7区総支部長、企業・団体交流委員長、国土交通部長、グリーンインフラ推進WT座長、障がい者・LGBTQ・性暴力法改正・動物愛護福祉などWT・PTに参加。
地元：川越産組合顧問、埼玉県映画協会顧問、川越市野球連盟顧問、川越トルリーグ会長、川越市ソフトボール協会顧問、裏千家淡文会埼玉西武支部副支部長など。
好物：パスタ、納豆 趣味：茶道（裏千家）華道（小原流）

小宮山泰子事務所

〒350-0043
埼玉県川越市新富町 1-18-6 戸田ビル 2F
TEL：049-222-2900 FAX：049-225-2001



通常国会が閉会しました。今春から振り返ると、統一地方選挙において埼玉県内の立憲民主党地方議員が増加し、その4割は女性議員となりました。

また、大島敦前県連代表が退任されることとなり、臨時県連大会を経て、この度、立憲民主党埼玉県総支部連合会の代表に私・小宮山が就きました。

現在、コロナ禍から脱却しつつありますが、世界情勢は不安定なまま。

ロシアによるウクライナ侵略と混乱、物価高騰、自然災害の激甚化、各地のインフラ老朽化、ジェンダーギャップ指数の低下、人口減少、など課題が山積しています。

県連代表としては、次の衆議院選挙への対応もあり難しい時期ですが、

国民の生活が第一を目指して、引き続き頑張ってまいります。

◆第211回通常国会が静かに閉会。

【第211回通常国会で議論された主な法案】

6月21日、150日間の通常国会が閉会。閣法59法案、議員立法13法案（衆議院52法案、参議院15法案提出）、11条約などが採決・承認されました。

今国会は、防衛費増額になる防衛財源確保法、国連人権理事会の特別報告者らから「国際人権基準を満たしていない」と指摘を受けている入管法の改正、LGBT理解増進法、問題発覚相次ぐマイナ保険証への一本化など、政府・与党自民党が問題点への議論を避け、採決を急いだ結果として、多くの問題が残されたままです。

【衆議院議員小宮山泰子 今国会提出関連 議員立法一覧】

- ・車内置き去り防止法案
- ・LGBT理解増進法案
- ・婚姻平等法案
- ・地位利用第三者児童虐待防止法案 など

	与党		野党							
	自民	公明	立憲	維新	国民	共産	れいわ	社民	政女	参政
● 賛成										
× 反対										
— 棄権・退席										
無 衆院に議席無し										
フリーランス新法	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
地方公共交通活性化法	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
刑法改正	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2023年度予算	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×
GX脱炭素電源法	●	●	×	●	●	×	×	×	●	●
改正マイナンバー法	●	●	×	●	●	×	×	×	●	×
防衛産業強化法	●	●	●	●	●	×	×	—	●	●
改正入管難民法	●	●	×	●	●	×	×	×	●	●
防衛財源確保法	●	●	×	×	×	×	×	×	●	×
LGBT理解増進法	●	●	×	●	●	×	×	×	×	×
内閣不信任決議案	×	×	●	×	×	●	—	●	無	無

※政府提出の閣法・条約等への立憲民主党の賛成率は80%。

“なんでも反対”しているとの指摘は、実際にはミスリードと言えます。

◆国会最終盤に判明したマイナ保険証の誤登録、政府に対応を求める。

来年秋、紙の健康保険証が廃止され、マイナンバーカードへの一元化が予定される中、現在、連日のようにマイナンバー関連のトラブルが発覚しています。医療・税・教育など29項目に渡る情報がマイナポータルから確認取得できることとされているものの、多くが手入力での紐付け作業が



行われており、また間違いを起こさないための方策も整っておらずミスが拡大しています。

医療関係者で構成される保険医協会により全国的に調査した内容について、立憲民主党の会議でヒアリングした際に、同姓同名の誤登録事例や、医療機関での本人確認がマイナ保険証ではとれず窓口「10割負担」や高齢者の3割負担が生じ、受診者と医療機関間でのトラブルが起きるケースが判明しています。

厚生労働省からの机上の空論と感じる非現実的な回答に、憤りも募ります。このような状況のもと、保険証を廃止してマイナ保険証に移行することへのリスクは極めて大きいと考えます。

災害時などにより停電した際など、医療機関の受診や支払いに支障をきたす可能性があります。

5年毎に必要とされるマイナンバーカードの更新問題、また、施設入所高齢者のマイナ保険証保管やパスワード管理問題なども不正の温床となりがねません。政府は総点検するとしていますが、まずは一旦、マイナ保険証とともに現行の保険証も併存させる決断を早急にするべきです。

◆国民の生活や社会的弱者は置き去りに

成立した法案をみていると、岸田首相がどのような国にしたいのか、一貫した理念が見えない上に、法案内容より、安倍派など保守派と言われる勢力への配慮が強く読み取れます。

子ども施策も、与党他が賛成し成立したLGBT理解増進法も、当事者から不評です。

また、この10年で防衛関連産業から、日本企業約100社が撤退しています。安倍政権当時から顕著になった米国からの武器購入により、日本企業の利益が更に減少したとも指摘されています。しかしながら岸田内閣でも、米国他から兵器の購入が続いています。

もちろん自衛・国防は重要です。大規模災害や、万が一の有事の装備維持確保の為に、整備・メンテナンス等の他国依存度が上がる現状を改善が急がれますので、立憲民主党は国内での防衛産業強化法案には賛成の判断をしましたが、使途不明瞭な防衛財源確保法には反対です。

【参考】 日本政府が米国から購入する主な装備品例

★2016年段階の契約額（米議会調査局の報告文章）

F35戦闘機42機	=100億ドル（1兆2000億円）
オスプレイ17機	=30億ドル（3600億円）
ホークアイ早期警戒機4機	=17億ドル（2040億円）
無人偵察機3機	=12億ドル（1440億円）
空中給油機3機	=5.18億ドル（621億円）

★2016年以後5年間で購入の主な兵器等（研究費等含む）

F35A戦闘機25機	=3018億円（計105機導入予定）
F35B戦闘機8機	=1052億円（計42機導入予定）
いずも型護衛艦空母化	=235億円

■ミサイル

12式地对空誘導弾射程延長改良	=850億円
JSM（射程500km）	
JASSM、LRASM（射程900km）	=386億円
高速滑空弾	=585億円
極超音速誘導弾	=148億円

■イージス・アショア中止関連費 =277億円

米政府からの情報取得費（27億円）	
基本設計・地質測量経費（5.4億円）	
イージスシステム本体取得費（97億円）	
レーダー取付費（144億円）等	

国民・県民の生活が第一。
生活者、働くものの立場に立った政治を目指し、
これからも活動してまいります。



衆議院議員 **こみやま 泰子** ホームページ

4年前、スタートから多くの皆様と応援し誕生した、大野もとひろ埼玉県知事。

県政報告会（6月29日）にて、小宮山は立憲民主党県連代表として激励挨拶しました。



埼玉県知事選挙

告示日 7月20日（木）
投開票日 8月6日（日）

こみやま泰子 活動ライブラリー

お寄せいただいた声を大切に活動してまいります。



ソフトボール協会の旗手として
川越市民体育祭開会式（6月18日）



埼玉県社会保険労務士政治連盟
定期大会懇親会（6月8日）



国土審議会の委員として
発言（6月7日）



高畑博ふじみ野市長を励ます会
（7月1日）